

带状疱疹ワクチンについて

带状疱疹とは

体の片側の一部にピリピリとした痛みが現れ、その部分に赤い発疹が出現する病気です。

子供の頃に水ぼうそう（水痘）にかかると、治った後もウイルスが体内に潜伏し、免疫力が落ちたことをきっかけに再活性化して発症します。

日本人成人の 90%以上は、このウイルスが体内に潜伏していて、特に 50 歳代から発症しやすくなり、80 歳までに 3 人に 1 人が発症すると言われています。

带状疱疹が頭部や顔面に出ると、目や耳の神経が障害され、めまい・耳鳴りといった合併症を起こします。重症化すると失明や難聴、顔面神経麻痺による顔のゆがみなど、重い後遺症が残る危険があります。

带状疱疹後神経痛（PHN）とは

また带状疱疹が治った後も、長期に痛みが残ることがあり、带状疱疹後神経痛（PHN）と呼ばれています。これは带状疱疹による神経の炎症が原因で、神経を傷つけてしまった結果、神経痛が残ってしまった状態です。

強い痛みのために、仕事に集中できない・眠れないなど、日常生活に支障をきたすことがあります。1 年以上痛みで悩まされ、長期にわたり服薬等の治療が必要となる場合もあります。

50 歳以上で带状疱疹を発症した人のうち、約 2 割が带状疱疹後神経痛（PHN）になると言われています。

带状疱疹ワクチンの種類

水ぼうそうにかかったことのある人の带状疱疹予防として、2 種類のワクチンがあります。

- ・水痘ワクチン「ビケン」
- ・带状疱疹ワクチン「シングリックス」

どちらも 50 歳以上の人に接種が可能です。
（任意接種となります）

	水痘ワクチン 「ピケン」	带状疱疹ワクチン 「シングリックス」
ワクチンの種類	生ワクチン	不活化ワクチン
接種回数	1回	2回（2ヶ月後に2回目。 遅くとも6ヶ月後までに接種）
予防効果	50～60%	90%以上
持続期間	5年程度	9年以上
副作用	接種部位の痛み、腫れ、発赤 （3日～1週間で消失）	接種部位の痛み、腫れ、発赤、 筋肉痛、全身倦怠感 （3日～1週間で消失）
料金	6,500円（税込）	23,000円（税込） / 回
長所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1回で済む ・ 値段が安い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 免疫が低下している人にも接種できる ・ 予防効果が高い ・ 持続期間が長い
短所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 免疫が低下している人には接種できない ・ 持続期間が短い （5年を超えると有効性が減弱する） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2回の接種が必要 ・ 値段が高い